

入札監視委員会定例会議 議事概要

- 1 開催日 令和6年11月27日（水）
- 2 場 所 都市再生機構九州支社 第1会議室
- 3 委 員
[委員長]
徳増幸雄（一般財団法人会長）
[委員]（五十音順）
神野達夫（大学教授）、佐川康貴（大学准教授）、森部節夫（弁護士）
- 4 審議対象期間 令和6年4月1日～令和6年9月30日
- 5 抽出件数

	入札方式別	抽出件数
1	一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、一定の関係を有するものとして情報公開の対象となっている法人との契約（工事）	1件
2	一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、落札率の高い契約（工事）	1件
3	一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、一者応札・応募の契約（工事）	1件
4	指名競争入札方式（工事）	1件
5	随意契約方式（工事）	1件
6	一定の関係を有するものとして情報公開の対象となっている法人との契約（業務等）	1件
7	落札率が高い契約（業務等）	1件
8	一者応札・応募の契約（業務等）	1件
抽出件数（計）		8件

- 6 委員からの意見・質問それに対する回答
別紙のとおり。
- 7 委員会による意見の具申又は勧告の内容
なし。

以 上

	意 見 等	回 答
1	【令和6年度小規模修繕工事（九州支社・福4-2-①）】 ・工種は、本工事が対象とする「建築」「電気」「機械」以外にもあるのか。 ・実際の工事が予定の金額（落札価格）まで行われないことや、それを超えてしまうこともあるだろうが、そのような場合はどうするのか。 ・単価には人件費（固定費）も含まれているのか。 ・施工業者の工事実施体制はどのようなになっているのか。 ・工事件数はどの程度なのか。	・「土木」や「造園」といった屋外整備を対象とする工種もある。 ・本工事は単価契約であり、工事を実施する都度支払を行う。発注見込件数が目安であることは、入札公告にて明示している。 ・含まれている。 ・工種ごとに、必要な人員の確保、体制の構築を行っている。 ・1年間あたりで、「空家修繕」は250戸、「小修理（建築）」は4,000件、「小修理（電気）」は700件、「小修理（機械）」は1,200件程度である。
2	【R6-アーベイン貝塚駅前外壁修繕その他工事】 ・特になし	
3	【九大箱崎南地区都市計画道路築造その他工事（その6）】 ※本工事は、協定型一括入札方式により、その4からその6工事の入札を一括して実施したものである。 ・その1からその3工事（以下、「前回工事」という。）は、別の業者が施工しているのか。 ・前回工事とは違う業者が施工するのは問題ないのか。 ・前回工事も一括で入札しているのか。	・そのとおりである。 ・特に支障はない。 ・そのとおりである。

4	・ 築造した道路の供用開始はいつ頃になるのか。 【【URコミュニティ】R6－志徳ほか4団地鉄部等塗装工事】 ・ 工事の所要時間はどの程度か。 ・ 塗装する面積により、金額は変動すると思うが、あらかじめ発注の時点で定量的な目安を提示しているのか。 ・ 工事の対象となる住戸は、どのように選定しているのか。 ・ 安価での入札となった案件においては、品質確保の観点からも、次回の修繕周期が訪れるタイミングで、当該工事の品質をあらためて確認するとよい。	・ 完成した道路は福岡市に移管し、供用の時期は福岡市が判断することになる。 ・ 住戸内の作業は、居住者への配慮からも、1日で完了するようにしている。 ・ そのとおりである。 ・ 修繕周期を踏まえ、基本的には棟単位で選定する。居住者に入室を拒否されて実施できない場合等は、その分の減額手続きを行い精算する。 ・ ご意見として承る。
5	【R6－アーベインヒルズ小笹エレベーター安全対策改修等工事】	
6	【荒江団地Ⅰ期目標工事費算定その他設計業務】 ・ 荒江団地全体の整備のコンセプトを作成したうえで、本業務の対象範囲の設計に取り掛かかっているという理解でよいのか。 ・ 参加表明が2者からあったのに、入札経過調書には落札者1者しか記載がないのはなぜか。 ・ 見積価格が予定価格を上回っていた場合はどうするのか。 ・ 提案書の枚数や用紙サイズに制限はあるのか。	・ 防水仕様となっている。 ・ そのとおりである。 ・ 提案書の内容を審査したうえで、特定した1者とのみ見積合わせを行っているためである。 ・ 見積合わせは2回まで行うことができる。 ・ 文章量に制限は課していない。用紙サイズはA3またはA4と規定している。

7	【九州支社における電話対応の効率化に向けた調査・検討業務】 ・支社単独ではなく、全社的に検討を進める方がよいのではないか。	・まずは先行的に九州支社で検討を行い、得られた結果については、システム開発を含めて本社に要望する。
8	【竹丘町三丁目市街地住宅基盤整備実施設計その他業務】 ・本業務において、低入札調査は行われたのか。 ・低入札調査を実施するにあたっての基準はあるのか。 ・調査の結果、適正だと判断されたということか。	・実施している。 ・入札価格が調査基準価格を下回る場合に調査を行う。 ・そのとおりである。履行体制、業務実績等を確認し、適正な業務の履行が可能と判断した。 以 上